

交 流 通 信

このコーナーでは、田原市と交流提携している各都市の情報・話題を中心に、さまざまな交流事業をご紹介します。

企画課 ☎ 23局3507

田原市の交流都市

田原市が交流提携している都市は、国内外合わせて5つあります。

【国内】

愛知県北設楽郡津具村（姉妹都市／平成2年3月24日提携）
長野県上伊那郡宮田村（友好都市／平成11年11月9日提携）

【海外】

米国ケンタッキー州ジョージタウン市（姉妹都市／平成2年4月20日提携）
中国江蘇省昆山市（友好都市／平成5年5月14日提携）
米国インディアナ州プリンストン市・ギブソン郡（友好都市／平成14年8月8日提携）
今回は、長野県上伊那郡宮田村のプロフィールと交流の経過をご紹介します。

宮田村のプロフィール

長野県の中南部に位置する宮田村は、雄大な中央アルプスと悠久の天竜川などの自然に恵まれた美しい村で、平安時代の東山道の驛としてなど、古くから伊那谷の交通の要衝と

して栄えた長い歴史があります。現在は、天竜川に沿うように国道、高速道路、JR線が走り、農工業の振興に伴い人口も増加しています。

面積 54・52km² 人口 9134人（平成16年4月1日現在） 交通 自動車 中央自動車道・駒ヶ根IC下車10分（田原市から約4時間） 鉄道 JR飯田線・宮田駅下車

宮田村と田原市の交流

交流の始まりは昭和28年ごろ、吉胡区の青年会がスキー場のある信州の青年会へ交流を打診したところ、伊那市西部地区の青年会が交流を希望し、交歓会が行われました。青年



会の交流は交通上の支障から短期間で中断しましたが、昭和44年になり、伊那西小学校が吉胡区と「小学生との交流」という形で交流を再開。当時の伊那西小学校の松崎校長が退職後に宮田村南割区の育成会長を務めるようになり、昭和55年から、吉胡区と「海と山の交歓」として本格的な交流が始まりました。

その後、イベントへの物産展の出店、りんごの木オーナー制度や田原町青年塾と宮田村壮年連盟との交流、商工会青年部同士の交流などと発展してきました。そして、この友好関係を将来にわたって維持し、末永い交流と繁栄を願って、平成11年11月に友好都市提携を結びました。

現在も、市民や行政などの分野で活発な交流が続いています。



上空から宮田村を望む